

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 3号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 3号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。
- ④ 提案書、添付資料を審査員以外に配布する際は白黒コピーとなります。

整備提案名 （25字以内）	高田・花の丘プロジェクト
提案グループ名 （25字以内）	安心通学路実現の会
グループの現在の主な活動内容及び最近5年以内の活動実績	溝掃除、草取りなど地域美化活動を展開中。現活動母体は6年前に発足した「天沼自治会2班」グループ（横浜市緑の協会）と昨年秋発足した「ハマロードサポーター高田の丘美化活動推進連絡会」グループ（港北土木事務所）。これに通学児童とその父兄を加えた新組織。メンバーの多くは小学児童も含めて旧組織のメンバーが一体化。旧組織は植樹800本を達成し、横浜市長より感謝状を受賞。過去に造成した花壇5箇所の内2箇所は「横浜市花の見所100選」に選ばれた。
整備場所の所在地 （町名又は丁目まで記入）	港北区高田町3区（付近は地番のみで丁名がない。3区はドーム球場7～8個分の広域に及ぶ） ※位置図及び現況写真（各A4判1ページ）を添付してください。
整備提案の内容 （どのような整備を提案するのか文章で記入してください）	第1通学路では2箇所に花壇が完成。路上のゴミ清掃を行った結果ダンプカー、トラック、不審車両が姿を消して散歩者で賑わうようになった。その結果、安全&安心な通学道路が実現した。他方第2通学路は人通りの少ない畑の中の道路であるため依然としてタクシーや大型トラック、ミキサー車などが列をなす。この通学路に接する3人の地主から畑の斜面を借り受けて巨大な花壇（30～40m）3箇所を造成。他1箇所にも花壇を造成したい。4つの内3箇所の花壇に凹みを設けてベンチを併設。同時に花壇灯（ソーラー発電）を設置したい。 整備費用の概算額：約500万円 ※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。（記入上の注意③）
整備提案の動機や背景 （整備に対する地域のニーズや整備によって解決したい地域の課題、整備の必要性などに触れながら箇条書きで記入してください）	◎小・中児童が登校する第2通学路は人通りが少ないため、ガードレール側にタクシー、ダンプカー、トラック、営業車、不審車両等が休憩のために列をなす。しかも不潔。特に下校時は危険。しかしPTAによる安全パトロールには限界がある。 ◎住宅地に隣接する封鎖道路に不法投棄車両や車上生活者が7年間にわたって居座っている。ゴミ投棄だけでなく同類の人間も集まり始めた。この拡散を食い止めるために花壇（35m）を設けたい。 ◎深夜帰宅の若い女性たちは暗闇での犯罪に脅えている。 ◎花を楽しむ散歩者が増えれば安心感が増す。 ◎花は「不法投棄禁止」「駐車禁止」等の警告看板より効果がある。 ◎地域全域に渡る清掃・美化活動により不都合なモノは遠ざかる。

<p>整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)</p>	<p>過去6年間に造成した5箇所の花壇付近では不法投棄が激減。逆にペットを連れてきた家族、乳母車の夫婦、ジョギング、リハビリ中の散歩者等が急増して賑わいが生まれた、不審者&不審車両が姿を消した。 <きれいにすれば汚されなくなる><放置するとさらに汚される>の事実は過去6年間で実証済み。美しい花壇(道路)がさらに増えれば<安心・安全・楽しい・素敵>な憩いの場、会話の場は数倍になる。</p>
<p>整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのようにかかわっていきますか?)</p>	<p>児童&父兄が花の水やりや草取りを。地主も草取りをしてくれる。さらに(財)横浜市緑の協会・港北区支部所属の他の花壇グループから応援の声が上がった。他方、実作業に参加できない高齢者の散歩を促進してベンチに腰掛けてくれる人数が増えることを期待している。ベンチに座ってくれるだけで安全&安心が増すはず(目標達成のために不可欠)。土木事務所は通学路の破損箇所の補修、バリケードの撤去、道路名称表示ポストの設置等を引き受けてくれることになった。</p>
<p>○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 注4) ○その他提案について特にPRしたい点</p>	<p>◎既存の花壇5箇所に4箇所が加われば<花壇のネットワーク>が完成する。これにより「ダサイ、汚い、寂しい、危険」と揶揄された環境を「おしゃれで楽しくて賑やかな憩いの丘」へイメージチェンジさせることができる。 ◎PTAとの情報交換、園芸農家・造園農家からのアドバイス。ブロック工事業者(造園農家はブロック工事を安く引き受けてくれる) ◎農家の庭や畑にはサザンカ、椿、梅、桃、桜、ツツジが咲き乱れる。これらは昔からある「景観美の資産」。これらにツツジ、サツキ、アジサイを加えると8ヶ月間花を楽しめる丘が実現する。過去6年間の整備・清掃活動に加え、新たにプロジェクトを実施すると、延べ10年に及ぶ長期プロジェクトになる。 ◎「花壇完成後、各道路に名称をつけなさい」「通学路の凹みを補修しよう」等、港北土木事務所が全面的に応援を申し出ている。(名称例)つつじ坂、アジサイ通り、メロディー坂など</p>

注4)「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等 ^{注5)} への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
整備予定地の地主4名	4名全員から使用承諾を得た。但し「将来、売却や住宅着工のために花壇が不都合になる場合は処分するかも・・・」との要望があった。(全域が市街化調整区域。住宅着工は不可能を承知のうえでの質問)

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

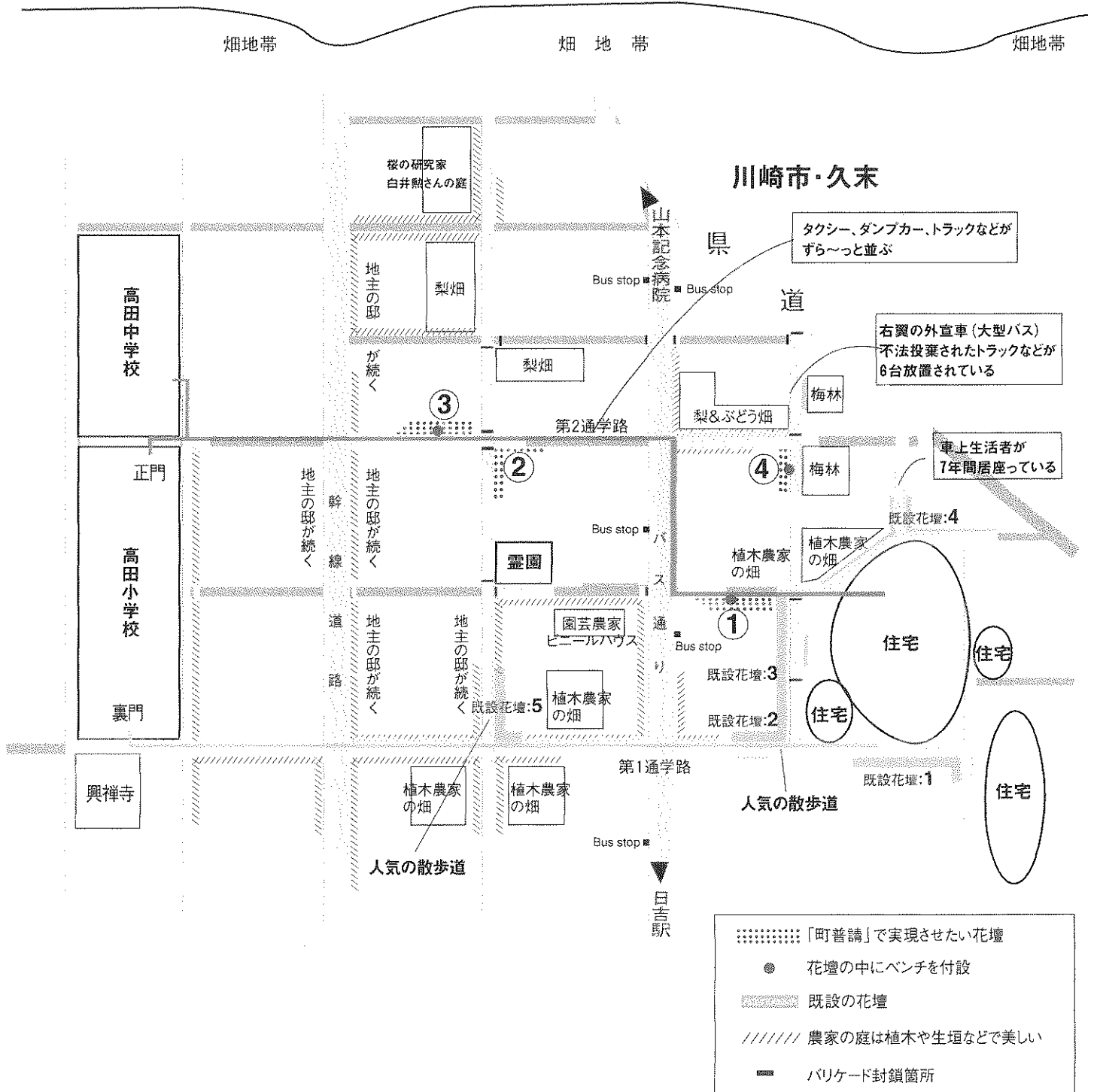
記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- ✓ 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- ✓ 記載内容に個人情報含まれていません。

全域図&花壇計画地 (4ヶ所) の位置図 (既設花壇五ヶ所も含む)

下図は「高田町3区※」(通称)の地形と平面。小・中学校(左)と県道(右)の内側には畑・果樹畑・植木畑が広がる。約50年前、天沼住宅(我々の自治会)が分譲された後、農地改良事業が実施され、農道は整備・拡幅(7m)・舗装され、横浜市・市道に格上げされた。3区全域は「緑地帯保護地域」(県条例)、「市街化調整区域」、「広域避難場所」に指定されている。幹線道路に沿って300年以上も昔からの地主の屋敷が続き、現在も本家・分家・親類が「組織」を構成。学校の左側は急斜面で、その下は平坦地。グリーンライン「高田」駅、公共施設、商業施設、医療機関、住宅が密集し、「綱島」駅(東急)へと続く。他方、高台に広がる3区にはコンビニも郵便局も商店さえもない。10年前までは不法投棄のメッカ。当時、バリケードで封鎖した道路には現在も錆びついたバリケードが残っている。これらの地理から「高田町のチベット」と揶揄されている。

(※高田町会における区分呼称)



第2通学路花壇①の完成イメージ

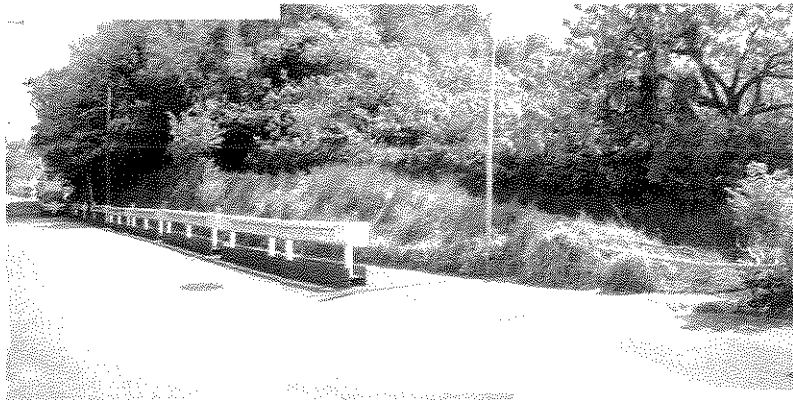
ダラダラ坂の途中に計画中的の花壇完成予想図。この坂道をバス停まで高齢者が休まず歩くことは困難。雑草の斜面は幸運にも歩道側にある。花壇の中間に組込み式のベンチ(2人掛け)を設けたい。また、花壇の中に花壇灯(ソーラー発電の庭園灯)を設置して夜間でも明るい道にしたい。

延長：約35m／高さ：3m×0.5m／構造：ブロック3段積み

他の花壇の場合も、構造は同様。歩道側に用地がある場合はビルトイン式のベンチを設けたい。



写真手前に住宅地が広がる。



クリ畑への出入口沿いにツツジが植えられている。
斜面は急勾配。途中に土留め(横木など)を施す予定。
花壇上段にツツジを植え、手前に草花を。

第二通学路沿いの花壇計画地 ①



計画地の現況

- ◎いずれの花壇計画地も不法投棄が多い。
- ◎2・3の計画地の花壇には雨水を溜める水溜めタンクが必要になる。
- ◎工事終了後、2・3の花壇予定地のバリケードを撤去する予定。

第二通学路と交差する道路の花壇計画地 ②



L字型に土溜め&をする予定

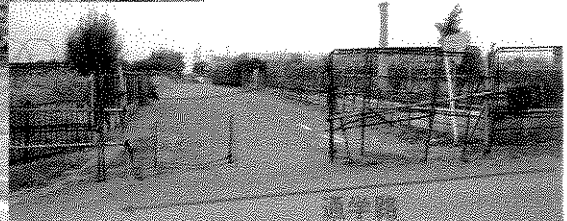
バリケードで封鎖されている交差点→
この交差点は不法投棄が多い。
この反対側が右下のバリケード。



第二通学路沿いの花壇計画地 ③



計画地3の右側にある十字路。
バリケードで封鎖されている。



不審車両&ゴミの侵入を食い止めるための花壇計画地 ④



左写真の前方の道路には
右翼のバス2台、大型トラック1台、不審車両4台、ゴミが捨てられている。



現況

第1通学路 五年間かけて2ヶ所に花壇が誕生。賑わいのある通学路になった。ガードレールも取り付けられた。

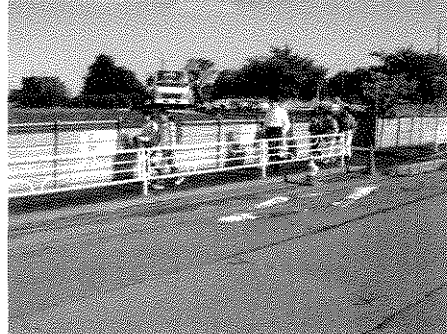
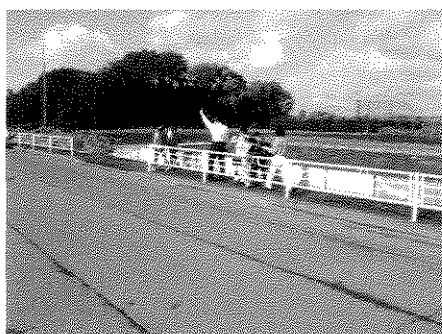
ゴミや車両が駐車しなくなった。



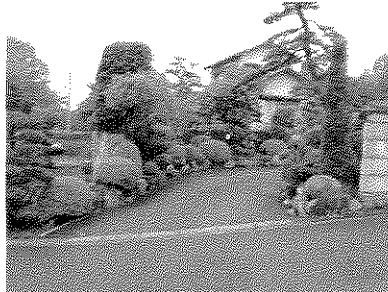
上は「ツツジ坂」。5年前に造成した。
下は昨年完成した「微笑みの花壇」。
いずれも「横浜市・花の見どころ
100選」に選ばれた。散歩者で賑わう。
通学児童にも安心な道路。



第2通学路 ガードレールに沿ってタクシー、トラック、ダンプカー、営業車などがずら〜っと並ぶ、人の姿を見ない通学路



景観美の資産 農家の垣根、庭、生垣は美しい。



幹線道路やバス通りにそって古い農家が続く。
これらの農家の中には「古民家」として横浜市の
ポスターに登場したことさえある。
さらに植木農家の畑は植木に手入れされている
のでイギリスの庭園を思わせる程美しい。

